

令和4年度 学校運営協議会(コミュニティ・スクールくさつ)の実施報告および議事概要

1、日時・場所

	第1回学校運営協議会	第2回学校運営協議会	第3回学校運営協議会
日 時	5月31日(火) 17時30分～19時00分	11月15日(火) 10時40分～12時15分	1月31日(火) 17時00分～18時30分
場 所	会議室	会議室	会議室

2、委員の出欠

	名 前	会長 副会長	役 職 等	出 欠	出 欠	出 欠
1	中谷 緑郎	会長	まちづくり協議会会長	出席	出席	出席
2	柳川 久美子		元矢倉小学校校長	欠席	欠席	欠席
3	畝木 都		民生児童委員	出席	欠席	出席
4	松井 昌代		民生児童委員(主任児童委員)	出席	出席	出席
5	山本 悦子		地域コーディネーター	出席	出席	出席
6	藤原 友希		R3年度PTA本部役員	出席	出席	出席
7	徳 亜希子	副会長	R3年度PTA本部役員	出席	出席	出席
8						

※名前に記されている印は、◎会長 ○副会長

	名 前	役 職 等	出 欠	出 欠	出 欠
1	石井千鳥	矢倉小学校 校長	出席	出席	出席
2	堀江和男	矢倉小学校 教頭	出席	出席	出席
3	江村聡子	矢倉小学校 教務主任	欠席	出席	出席
4	臼井美由樹	矢倉小学校 教務	欠席	欠席	出席
5					

3、傍聴人の有無

傍聴人	0	人	傍聴人	0	人	傍聴人	0	人
-----	---	---	-----	---	---	-----	---	---

4、議題および主な意見

					第1回学校運営協議会	第2回学校運営協議会	第3回学校運営協議会	
基本理念	施策の基本方向・項目	市重点	学校重点	基本施策	学校運営基本方針の承認について	基本施策番号( 3 )	学校評価について	
子どもが輝く教育のまち・出会いと学びのまち・くさつ	1豊かな心と健やかな体の育成	◎	◎	3 道徳教育・人権教育の推進	主な意見 令和4年度の学校運営基本方針を「地域の人の活力で学校運営を」とし、地域との協働に注力していくことについて学校から説明し、承認を得た。	議題 自尊感情を高める取組について  概要 全国学力・学習状況調査の質問紙の集計結果と全校アンケートの結果を比較し、参観の様子を交えて意見交流した。	主な意見 ・教職員評価の⑬の項目の評価の参考値が2.5となっているのは、低い。 ・1年生の老人クラブの方との昔遊びの時間は短い。 ・30名以上も高齢者が遊びを教えに参加すると、中には、特別支援が必要な児童について理解できない方がいる。 ・以前よりも地域の方からの学校への協力が進んでいる。お孫さんがいない方も協力してくださっている。 ・あいさつについて 地域の中でもあいさつする児童が多い。委員会の活動で、朝の校門であいさつの励みのポスターを持って啓発していた結果が出ているであろう。 ・情報発信について ホームページがタイムリーに更新されていて、学校の様子がよくわかってよい。	
		○		4 いじめを根絶する取組の推進				
		○	○	5 健やかな体づくりの推進				
				6 社会性や豊かな情操育てる教育の推進				
				7 インクルーシブ教育の推進				
		◎		8 ICTを活用した教育の推進				
				9 読書活動の推進				
	2確かな学力の育成	◎	◎	10 基礎学力向上のための取組の充実	基本施策番号( 15 )	基本施策番号( 15 )	議題 「地域の人の活力で学校運営を」	
		◎		11 英語教育の推進	議題 「地域の人の活力で学校運営を」	議題 「地域の人の活力で学校運営を」		
		○		12 教職員研修・研究活動の充実	現状の姿 ・ESDについて5年は食とエネルギー、地産地消はエコになる。5年生は話はしっかり聞いた。グループ活動も活発で、メリハリがっていた。	概要 地域の力を活用した学習の際により効果的な学びとなるポイントについて意見交流をした。		
	3教職員の指導力の向上		◎	13 教職経験に応じた人材育成の推進	主な意見 ・あいさつは年々挨拶する児童の数が増えてきた。 ・登校時の班長が挨拶すると、班の児童は挨拶するようになる。 ・下校の仕方が危険なこともある。	主な意見 ・地域でのイベントが3年ぶりに開催できた。多くの児童が参加した。 ・コロナを経て、児童の意識に変化があり以前の企画では参加率が上がらない。 ・児童からのお便り等は大変うれしい。次へとつながるパワーになる。		
		◎	◎	15 地域の活力を生かした特色ある学校経営の推進				
	4学校経営の充実		○	16 教職員の指導体制・学校支援体制の充実	配慮を要する子どもへの支援体制の充実			
		○		17				
	成果および課題					・R4年度学校運営方針について承認された。 ・最近の子どもたちの様子について下校の仕方が危険という意見が多くみられたことから、次回、児童の下校についてより一層情報共有し深めていきたい。	・コロナで児童への影響は大きいのか。 ・コロナで希薄になった人との繋がりを今後どのようにして改善していくかが重要だ。 ・地域の力を活用した学習では、地域・児童・学校がともに学ぶ機会としてほしい。	・児童は地域であいさつをしていることがわかった。 ・コロナ感染予防のため行事の取りやめや交流をしないことなどの影響は児童にあるのか。